

令和 7 年度当初予算（案） 記者会見資料
概 要 説 明

【 1 ページ】

「 1 予算総括」

（ 1 ） 予算編成方針

富津市中期財政計画【経営改革 5 か年計画】に基づき、持続可能な行政経営を念頭に、「誇りと愛着を持てるまち ふつつ」の実現に向けた礎となる将来を見据えた事業を推進することとした。

（ 2 ） 各会計別予算額

一般会計は225億2,000万円で、対前年度比 8 億8,000万円、4.1%の増額。

特別会計を合わせた予算総額は344億1,000万円で、対前年度比 8 億5,600万円、2.6%の増額。

【 2 ページ】

（ 3 ） 債務負担行為

・ 県自治体情報セキュリティクラウド運用保守委託料（回線増強分）

県内自治体との共同で実施しているインターネットのセキュリティ対策について、回線の帯域不足が確認されたことから、令和 8 年度から令和 9 年度までの回線増強分の委託料として、4 万 7 千円の限度額を設定。

・ 道の駅整備運営計画策定業務委託料

道の駅の整備を推進するにあたっての具体的な計画を策定するため、令和 8 年度の委託料として、2,000万円の限度額を設定。

【 3 ページ】

（ 4 ） 地方債

借入限度額の合計は19億4,390万円で、目的別の限度額は記載のとおり。

【 4 ページ、 5 ページ】

「 2 一般会計予算前年度比較表」

歳入の主な項目

● 1 款・市税

[86億1,723万1千円 対前年度比1億2,326万7千円の増]

- ・ 個人市民税の所得割は、給与所得等の伸びにより増額を見込む。
- ・ 固定資産税は、土地は宅地造成等に伴う地目変更や地価の下落率の縮小、家屋は新築及び滅失家屋の影響額を積算した結果、増額を見込む。

● 7 款・地方消費税交付金

[11億9,000万円 1億8,700万円の増]

- ・ 県の交付金見込額などの情報を勘案し、消費の伸びを見込む。

● 12 款・地方交付税

[19億円 1億7,000万円の減]

- ・ 普通交付税は、令和7年度の市税や譲与税・交付金などの収入額、また、地方財政計画などに基づき各費目の需要額を見込んだうえで、地方財政計画における地方交付税の伸び率等を勘案し、17億円を見込む。
- ・ 市税や地方消費税交付金の増により、基準財政収入額が増額となったことによる減。

● 14 款・分担金及び負担金

[1億2,123万円 2,740万7千円の減]

- ・ 保育料について、第3子以降の完全無料化に加え、新たに第1子及び第2子についても軽減を実施することに伴う保護者負担金の減。

●16款・国庫支出金

[44億5,811万9千円 13億1,478万2千円の増]

- ・第2期君津地域広域廃棄物処理施設整備事業に係る交付金、令和6年10月分から拡充された児童手当の支給に係る負担金、大佐和中学校屋内運動場改築事業に係る交付金、子育て支援策を充実させるために活用する物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増。

●17款・県支出金

[16億1,277万4千円 2,876万8千円の増]

- ・参議院議員通常選挙に係る委託金、国勢調査に係る委託金、障害福祉サービスの利用に係る負担金の増。

●18款・財産収入

[1億6,169万7千円 1億1,567万9千円の増]

- ・現在、公募型プロポーザル方式により実施している青堀駅前の旧バスターミナル用地の売却について、最低売却価格1億1,015万円を計上したことによる増。

●19款・寄附金

[2億5,101万4千円 9,999万9千円の減]

- ・ふるさとふつつ応援寄附金について、これまでの実績等を勘案し、前年度比1億円減の2億5,000万円を見込んだことによる減。

●20款・繰入金

[10億506万7千円 2,219万6千円の減]

- ・年度間の財源調整として活用する財政調整基金繰入金は増額となったが、公共施設等マネジメント基金繰入金が、充当事業費の減により減額となったことによる減。

●22款・諸収入

[3億2,518万円 6,506万8千円の減]

- ・学校給食費について、中学3年生の無償化に加え、新たに中学1年生及び2年生も対象とし、中学校全学年の無償化へと拡大することに伴う給食事業収入の減。

●23款・市債

[19億4,390万円 5億4,340万円の減]

- ・学校給食共同調理場整備事業に係る市債の減。

【6ページ、7ページ】

歳出の主な項目

●2款・総務費

[25億8,387万9千円 6,683万4千円の減]

- ・公共施設等マネジメント基金積立金、令和6年度に移行した自治体情報システムの標準化・共通化対応経費の減。

●3款・民生費

[78億887万3千円 3億7,210万2千円の増]

- ・令和6年10月分から拡充された児童手当費、障害福祉サービスの利用に係る介護・訓練等給付費の増。

●4款・衛生費

[41億155万8千円 16億2,642万5千円の増]

- ・第2期君津地域広域廃棄物処理施設整備事業に係る国庫支出金を事業者に出資するための負担金、かずさ水道広域連合企業団出資金、一般廃棄物最終処分場の閉鎖に向けた覆土等工事費、環境センターの整備に向けた財源を計画的に確保するための基金積立金の増。

● 6 款・農林水産業費

[6 億7,710万 8 千円 9,500万 5 千円の減]

- ・大貫漁港の水産物供給基盤機能保全工事費、新富津漁業協同組合のノリ網用冷凍冷蔵施設の整備に係る補助金、西川地区の農地耕作条件改善事業に係る排水整備工事費の減。

● 7 款・商工費

[2 億1,073万 5 千円 1,236万 7 千円の増]

- ・高宕山自然動物園のニホンザル個体管理業務委託料、観光プロモーションとして実施する鋸山ライトアップ設備設置業務委託料、もみじの里公衆トイレの給水管を湧水から上水道へ切り替えるための改良工事費の増。

● 8 款・土木費

[12億7,702万 9 千円 1 億318万 5 千円の増]

- ・橋梁の補修工事費や設計業務委託料、公園施設長寿命化計画策定業務委託料、市営富津団地の解体工事費の増。

● 9 款・消防費

[11億5,213万 6 千円 1 億5,896万 7 千円の増]

- ・県内自治体で共同運用している、ちば消防共同指令センター指令システムの全体更新負担金、消防団第11分団第 1 部の詰所改築工事費の増。

● 10 款・教育費

[29億7,138万 5 千円 11億4,043万円の減]

- ・学校給食共同調理場の建設工事費の減。

● 12 款・公債費

[14億7,788万 2 千円 9,685万 2 千円の減]

- ・令和元年台風の影響による災害廃棄物処理事業に係る災害対策債、平成 26 年度に借り入れた退職手当債の償還が終了したことによる減。

【 8 ページ】

歳出を性質別に区分した表。

【 9 ページ】

「 3 一般会計の主な事業概要」

富津市みらい構想の施策テーマ別に主要事業を掲載。

主な事業

●安全・安心なまち

- ・ 4 番「新生児向け防災グッズの支給」 150万 1 千円

新生児に対する防災意識の醸成及び家庭内備蓄の啓発を図るため、乳児健診時などの際に、災害時に必要な新生児向け防災グッズを支給する。

- ・ 5 番「市防災訓練関係費」 208万 2 千円

市民の防災意識の高揚を図るため、令和 7 年 5 月にイオンモール富津で、関係団体と協力して防災フェスタを実施し、体験型の訓練のほか、消防車両の展示や防災関連グッズの啓発などを行う。

- ・ 6 番「発電機の配備、トイレの洋式化」 2,063万 2 千円

災害時に孤立する可能性のある集落に対し、自主避難所として想定される地区集会所等への発電機の配備及びトイレの洋式化に要する補助を実施し、災害時の孤立対策を強化する。

●子育てしやすいまち

- ・ 7 番「第 1 子及び第 2 子の保育料の軽減」 573万 4 千円(歳入の減額)

これまで第 3 子以降の保育料の完全無料化を実施してきたが、子育て支援策をさらに充実させるため、新たに市独自で令和 7 年 9 月から、第 1 子は 3 割、第 2 子は 5 割の軽減を実施する。

【10ページ】

- ・10番「中学生の学校給食費の無償化」 4,483万1千円（歳入の減額）

これまで中学3年生の学校給食費の無償化を実施してきたが、新たに中学1年生及び2年生も対象とし、中学校全学年の無償化へと拡大する。

- ・11番「放課後児童クラブ保育料補助金」 2,408万4千円

これまで第3子以降について、放課後児童クラブの利用に係る保育料の補助を実施してきたが、新たに第1子及び第2子も対象とし、利用者全員の補助へと拡大する。

- ・12番「保育士養成修学資金貸付事業」 112万4千円

市内の保育施設に勤務する保育士を確保するため、指定保育士養成施設の修学資金を無利子で貸し付ける制度を新たに創設し、また、卒業後、市内の保育施設に継続して5年間勤務した場合、貸付金の返還を全額免除する。

【11ページ】

●次代を担う子どもたちを育むまち

- ・14番「海外派遣交流事業」 230万9千円

ホームステイ等の海外生活体験を通して、語学力の向上と国際感覚を持った青少年を育成するため、意欲のある中学生を募集し、姉妹都市であるアメリカ合衆国・カリフォルニア州・カールスバッド市への派遣を行う。

- ・15番「青堀小学校校舎改築事業」 2,366万5千円

富津市学校施設整備基本計画に基づき、青堀小学校の令和11年度中の供用開始に向けた、実施設計業務委託等に要する経費。

- ・ 16番「大佐和中学校屋内運動場改築事業」 8億4,871万9千円

現在使用を中止している大佐和中学校屋内運動場の令和7年度中の供用開始に向けた、改築工事等に要する経費。

【12ページ】

●健幸に暮らせるまち

- ・ 22番「带状疱疹ワクチン接種委託料」 152万6千円

令和7年度から定期予防接種となる带状疱疹ワクチンについて、予防接種費用の一部を助成する。

- ・ 23番「スーパーと連携した食生活改善事業」 16万7千円

市内食品小売店と共同で、健康に配慮した弁当の商品開発や減塩商品の販売促進を行い、食生活改善の重要性を周知・啓発する。

●産業が元気なまち

- ・ 24番「道の駅整備運営計画策定業務委託料」 2,000万円

施設の設置予定地や規模のほか、整備や管理運営手法など、道の駅の整備を推進するにあたっての具体的な計画を策定する。

- ・ 25番「富津漁港(下洲地区)海業推進地域協議会事業補助金」 85万2千円

水産物の消費拡大や交流促進など、地域の水産業を活性化する海業への取り組みを支援するため、新富津漁業協同組合が策定する土地利用計画に対する補助を行う。

- ・ 26番「鋸山ライトアップ設備設置業務委託料」 350万円

観光客の増加、また、観光客の滞在時間の増加を図るための観光プロモーションとして、日本遺産候補地域に認定されている鋸山のライトアップ事業を実施する。

【13ページ】

●快適で便利なまち

- ・ 28番「市移動手段確保等支援事業補助金」 1,104万2千円

現在、竹岡地区と峰上地区において、交通空白地有償運送を実施しているが、地域と行政が一体となり、金谷地区における導入を支援する。

- ・ 30番「第2期君津地域広域廃棄物処理施設整備事業」 15億2,389万2千円

6市1町で実施する次期君津地域広域廃棄物処理事業について、令和9年4月の供用開始に向けた施設整備に係る国庫支出金が構成団体の窓口となる本市に一括交付され、事業を実施する株式会社・上総安房クリーンシステムに同額を支出するための負担金等。

- ・ 31番「狩猟免許取得促進事業補助金」 21万6千円

有害鳥獣による農作物への被害防止対策として、わな猟免許の新規取得に加え、狩猟免許の更新に要する費用について、市独自の補助を新たに実施する。

- ・ 32番「市道浅間山線整備事業」 1億円

一般国道465号と主要地方道久留里鹿野山湊線を結ぶ市道浅間山線の整備に向け、道路改良工事等を実施する。

●移住・定住を支援するまち

- ・ 34番「高速バス通学費補助金」 816万円

若者世代の市外への転出抑制や市内への定住を促進するため、市内から県外の大学や専門学校などに通学している学生に対し、高速バス通学定期券購入費の一部を補助する。